

愛知県立大府高等学校全日課程 スクールポリシー

1 育成をめざす資質・能力に関する方針（このような力を育てます）

(1) 学びの主体性

個性を活かし、自ら学ぶ意欲を育成します。

(2) 自立かつ協働の精神

自他の価値を認め合い、豊かな感性と自立の精神を育成します。

(3) グローカルな姿勢

社会の課題に自ら考え対応できるグローバルな人材を育成します。

* グローカル：グローバル×ローカル（造語） 国際的な視野をもち地域の視点で問題をとらえる

2 教育課程に関する方針（このような学びを実践します）

【普通科・生活文化科共通】

(1) 学習と部活動の両立

授業を大切にし、学習や部活動の時間を確保することで、学業と部活動の両立を図ります。

(2) 基礎、基本の定着

習熟度別や少人数制の授業を実施し、学力の向上を図ります。

(3) 課題発見、解決

I C Tを活用して主体的・対話的な深い学びを実現する力を養います。

(4) 適性に応じた進路実現

可能性を広げるための教科指導と適性に応じた進路指導を実施します。

(5) 自己役割と協働

学校祭等の学校行事を通じ、他者理解に努め、協働する力を身に付けます。

(6) 多様性の尊重

特別支援学校等との交流により多様性を尊重する心を育み、姉妹校提携しているウインザーセカンダリースクール（カナダ）と交流により、視野を広げます。

【生活文化科】

(1) 生活を創造する力の育成

実践的・体験的な学習活動やボランティア活動を通して、様々な人々と協働して、生活を創造する力を育成します。

(2) 職業人としての資質、能力の向上

I C Tの活用や、外部講師を招いた授業により、新たな時代に対応する資質・能力を育成します。

3 入学者の受け入れに関する方針（このような生徒の入学を期待します）

【普通科・生活文化科共通】

(1) 挑戦しようとする生徒

目標の実現に向け挑戦する生徒。

(2) 究めようとする生徒

学業と体育・文化活動の両方を究めようとする生徒。

(3) 理解しようとする生徒

他者との関わりを尊重し、国際交流、異文化に関心・理解のある生徒。

【生活文化科】

(1) 家庭科の学習に興味・関心のある生徒

目的意識を持って家庭科の学習等に積極的に取り組む意欲のある生徒。

(2) 社会で役立つ知識、技能を習得したい生徒

ものづくり愛知を支える職業人として、社会に貢献する意識の高い生徒。